

でを観察できるようにしています。しかもこれらを他動的に動かすことでその動きからそれぞれの臓器の機能について動画で示しています。解剖では表在の筋から、深部の小さな筋まで表出し、起始と停止を伸長することで線維を他動的に緊張させている様子を動画で撮影してくれています。さらには四肢の関節とは異なる体幹の小さな関節の動きを見せてくれます。腰仙関節、肋骨関節、肋横突関節、胸肋関節など SJF 技術で頻回に治療をしている関節の動きを動画で見ることができます。最後には、これらの関節包を切開して骨体を動かすことで、関節面の動きまで撮影され目視できるようにしてくれています。老化現象で関節面が正常とは異なる形状にある例もありますが、その形態によつてうまく動きが保たれている様子まで映してくれています。

このような情報を死体とは言え、他動的に動かすことによって、筋及び関節の中の動きまでこれほど詳細に提供してくれた著書はあったでしょうか？

以上のような内容を含んだ「第3弾体幹編」を上梓しないまま情報を眠らせてしまうことはどうしてもできません。そこでこの著書を世に出すための応援をしたいと考えました。発刊の資金があれば自費出版ができるということです。SJF 学会がクラウドファンディングを計画しました。下記の要領で実施しますので SJF 学会会員諸氏のご協力をよろしくお願い申し上げます

記

目的：一柳先生の原稿「シール法だから動きが分かりやすい！
筋骨格系の解剖アトラス、頭部・顔面
体幹編（Web 動画付）」を出版すること

目標額：初版 500 部、500 万円、
一口 1 万円（何口でも可）
発刊できれば一口につき一冊進呈

期間： 自；2024 年 1 月初旬（本部及び各支部ホームページ参照）
至；2024 年 3 月末日（目標額の到達した段階で終了）

以上



定価 5800 円



定価 6800 円